

校長室だより



第61号

令和3年9月21日

校長 齋藤 瑞穂

よぞら みあ
夜空を見上げてみよう

こんばん じゅうごや 今夜は「十五夜」です

この頃はすっかり日が暮れるのが早くなりましたね。夕方になると風を心地よく感じる日も増えました。秋の気配が日に日に濃くなっていることを感じます。

さて、今夜は「十五夜」。「中秋の名月」とも言
って、むかしの暦で秋分
をふくむ月の15日の夕
方に出る月のこと。この
月を見て楽しむ風習は、
アジア各地にあり、日本
には平安時代（今から
1200年から800年ほ
ど前）に中国から伝わったと言われている。今
年の十五夜は満月。暦の関係で、十五夜がいつも
満月とは限らないのですが、今年は真ん丸の月が
美しく見えることでしょう。



十五夜といえば、「月見団子」も欠かせませんね。
十五夜にちなんで、今日は給食にも月に見立て
た「かぼちゃの白玉団子」が出ました。おいしくい
ただけましたか？むかしからある季節の行事は、
人々の生活と深く結びついています。なぜ十五夜
に団子を供えるのでしょうか。ぜひ調べてみてく
ださい。そして、そうした風習を大切にしてきた
日本の文化についても、興味を拡げて行ってほし
いと思います。

子供川柳 見つめよう 今と未来のわたしたち

さっそく先週投稿された川柳を紹介しします。

がんばろう コロナたいさく みんなでね

二年 ふなだ ゆうか

ウイルスが、みんなのえがお、うばってる。

二年 てらと はんな

コロナはね たいへんだけれど むずかしい

三年 山田 悠人

三学期は マスクはずして しやべりたい

三年 井上 奏

リモートで あらためて知る 友の顔

五年 オギハラ ハルカ

子供輝く @TOKYO

保護者の皆様

連休は、初日こそ台風の影響であいにくの天気でしたが、その後は一転、青空がまぶしい好天になりました。コロナ以前ならまさしく行楽日和といったところでしょうが、緊急事態宣言を受け、外出を自粛されたご家庭がほとんどかと思えます。とはいえ、子供たちにとっては、2学期開始直後の緊張による心と体の疲れを癒すのんびりしたよい時間となったのではないのでしょうか。

今週末は土曜授業があります。公開は4年生、引き取り訓練は1年生のみとなりますが、帰宅後は全学級でオンラインホームルームを実施します。一人一台タブレットPCを使い、Teamsで各家庭をつないで行うH.R.は、低学年児童にとっては初めての試みとなります。ご協力くださいますよう、よろしく願っています。